

魅了の能舞台

鞆の浦に来て

戻る

06/11/08
山陽新聞

福山駅 PR 生け花お目見え

福山市鞆町後地の沼名
前神社能舞台で開かれる
「鞆の浦歴史ロマン 魅
了の名舞台」(鞆の浦演
能実行委主催)をPRす
る生け花が七日、JR福
山駅コンコースにお目見
えした。

生け花は九日までに、
同駅をはじめ市内二十三
カ所に登場。文化施設や
史跡、鞆地区の街角など

を彩る。「福山歴史ロマ
ン 花めぐり」と銘打つ、
同舞台の関連行事。舞台
の盛り上げを図るとも
に、市民や観光客を市の
名所へと誘う狙い。

同駅の生け花は高さ三
・五メートル、幅二メートルの大作。
ユリやオレンジ色に染め
たパンパスグラス、漁網
などをアレンジし、港町
鞆の浦の晩秋の風景をイ

メージしたという。作者
の関流家元・小川関流
さん(六二)同市入船町二
は「ゆったりした気分で
観賞してほしい」と話し

「魅了の名舞台」は十
二日午後二時から。喜
多流の能楽師・大島政
允さんらが、源義経の物

語「八島」などを演じる。
問い合わせは喜多流大
島能楽堂(084-92
3-2633)。

(玉川貢広)



晩秋の鞆の浦をイメージした生け花
＝ JR 福山駅